

日本鳥学会2009年度大会自由集会

和文論文をスムーズに掲載する方法 (開催趣旨説明)



濱尾章二(国立科学博物館・自然教育園)
新妻靖章(名城大学)

論文を書くこと＝科学すること

「科学する者」とは、
「研究の成果を科学雑誌に
科学論文として発表・公表
する者」

(山岸哲(会長)、鳥学ニュース(50): 1-2)

論文を書く意義

- 鳥について理解を一步進める
- 保全に役立つ情報を提供する
- 情報が集まってくる
- 自分の研究が発展する
- 名前が活字になる

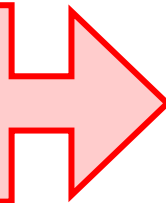
論文を書く意義

- 鳥について理解を一步進める
- 保全に役立つ情報を提供する
- 情報が集まってくる
- 自分の研究が発展する
- 名前が活字になる

すでにわかったこととして
後に引用される

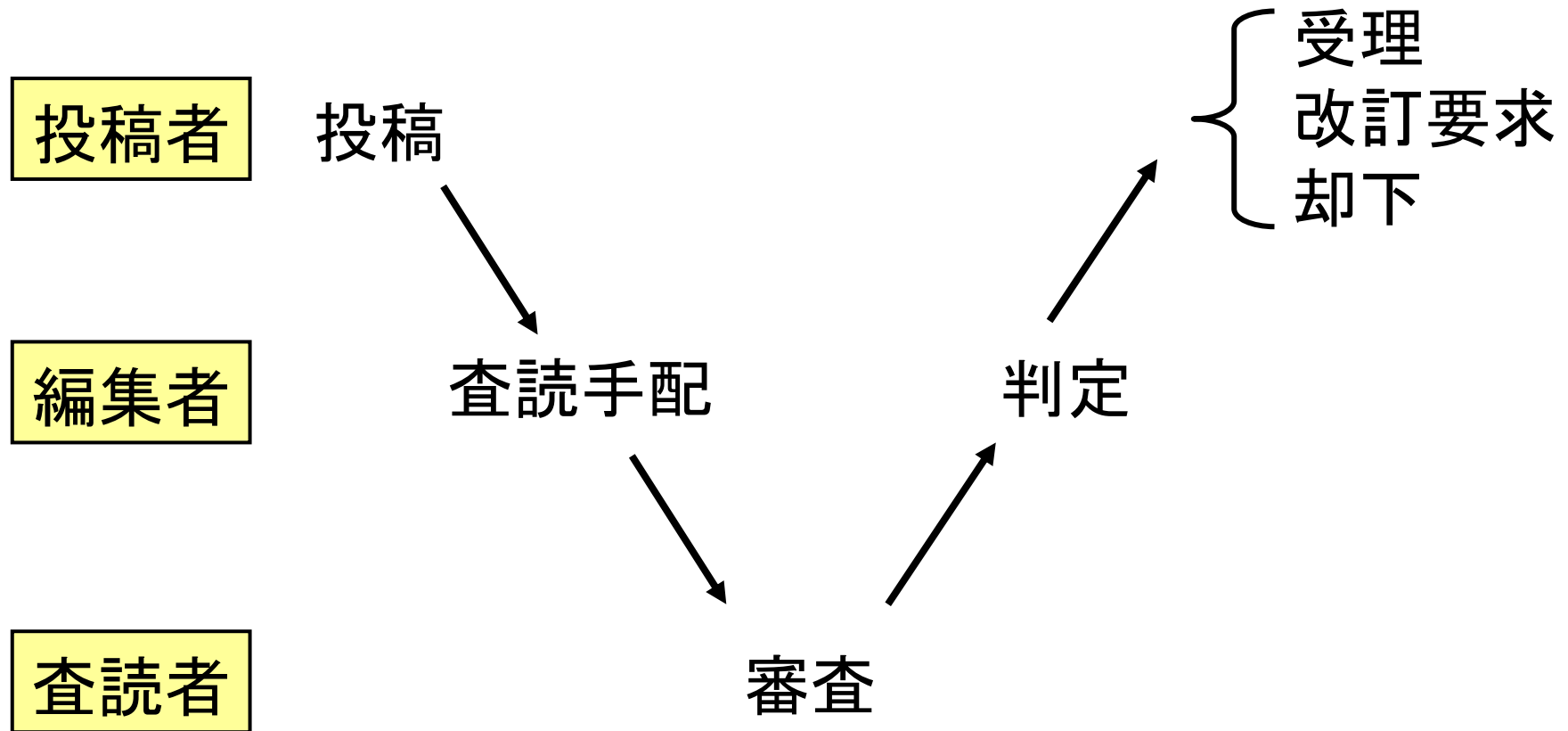


査読制度



間違いのない事実・妥当な言明でなくてはならない

査読の意義



査読の意義

- 自分の論文の間違いを正すことができる
- 結論を導く証拠が不十分なことがわかる
(→ 証拠をあげる and/or 結論の修正)



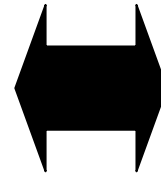
間違いのない事実・妥当な言明



引用可能な役立つ情報になる

査読をどうとらえる？

- どこかの馬の骨
- 投稿者を批判
- 非難、揚げ足取り



- 最高の評者
- 原稿へのコメント
- 科学的批判

査読で原稿は明らかに改善される
問題を残す原稿を書く人でもよいコメントができる
最終判定は編集者が行う

この集会では、

論文の中味ではなく

- どのような形で書けばよいのか？
- 編集者、査読者との対応は？

について考える

----->投稿者のストレス解消、意欲増大
編集作業の工夫

- 論文作成相談室も利用を！
- 論文の書き方の本も出します！